

予習シート

4月1週

さようなら〇〇さん(先生)

ナ

▶ 常体 (た、で、ある) 5年生からは常体を用います。5年生は、結びに「わかったこと」を入れます。敬体 (です、ます)

構成

「書き出しの工夫」

会話、色、音、情景で書き出す。

第1段落

「さようなら、元気でね。」
先生、お世話になりました。
ホロリ、思わず涙がこぼれました。

題材

「体験実例」
自分らしい体験実例を書き出す。(今までの体験実例)

第2段落

「自分の実例」
例。親友が去年、外国に引越していった話。好きだった先生の卒業式の話 など。

表現

「たどえ」
「マジメ表現」
まるで……のよう。
思ふことなどの中にタジメを使い。

第3段落

「取れた実例」
例。父は東京で就職するため、故郷の友達と別れた。最後に思い出の山に登ったことだ。

主題

「わかったこと」
理解したこと、学んだこと
発見したこと

第4段落

「わかったこと」
別れは悲しいが、次に新たな出会いがあるというところだった。

毎日ケンカしていたのに、いなくなるとまるで心になんか穴があいたみたい。

引越した友だちは、文通してるからさよならはね。

先生は、悲しい時は空を見つめて涙を流してました。

君の書き出し
ホロリ。思わず涙がこぼれました。
だげさほめた。

どういう状況? (説明)
会話がスムーズな家に行きかけるくらい、家の雰囲気があたたかすぎるくらい、書き出しが、

君の「実例」
二年前の夏休みの家に行くとお父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、

たどえ、マジメ
お父さんお母さんお兄さんお揃いだったけど、お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、

取れた「話」
お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、

会話や詳しい説明
お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、

別れるときは、お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、

その人の思い出、話したことを具体的に書こう。
君の気持ちもいっしょに書こう。くわしく!!

「君は池に行けよ。」。「假の丸」が好きでした。

↓
引越した友達と別れたときは、お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、お父さんお母さんお兄さんがお揃いだったけど、